



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 三井住友建設株式会社
 コード番号 1821 URL <https://www.smcon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 重敏
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 雅泰 (TEL) 03-4582-3000
 四半期報告書提出予定日 2022年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	210,555	18.3	1,140	—	1,062	—	183	—
2022年3月期第2四半期	177,953	△5.2	△15,179	—	△15,245	—	△10,965	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,422百万円(—%) 2022年3月期第2四半期△10,209百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	1.17	—
2022年3月期第2四半期	△70.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	424,009	98,653	21.6
2022年3月期	394,073	99,701	23.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 91,454百万円 2022年3月期 91,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	455,000	12.8	7,500	—	5,500	—	2,000	—	12.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2023年3月期2Q	162,673,321株	2022年3月期	162,673,321株
2023年3月期2Q	6,178,541株	2022年3月期	6,382,798株
2023年3月期2Q	156,348,353株	2022年3月期2Q	156,278,152株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

個別業績予想

2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	326,300	7.2	2,500	—	2,500	—	1,600	—	10.23

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
3. (参考) 四半期個別財務諸表	10
(1) (要約) 四半期貸借対照表	10
(2) (要約) 四半期損益計算書	11
4. 補足情報	12
(1) 個別受注工事高・完成工事高・繰越工事高の状況	12
(2) 業績の実績及び予想の概要	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで緩やかに持ち直す中、資源価格の上昇や円安が進行しました。先行きにつきましては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待されますが、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

国内建設市場におきましては、公共事業投資は堅調に推移し、民間設備投資も持ち直しの動きがみられるものの、世界的な原材料の品薄・高騰による建設資材の価格高騰等の影響から、引き続き、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、以下のとおりとなりました。

売上高につきましては、手持ち工事の進捗により前年同期比で326億円増加し、2,106億円となりました。一方損益につきましては、前期に損失を計上しました国内の大型建築工事において、鋼材を中心とした資材価格等の上昇による影響のほか、工事の進捗に伴う施工計画の見直しによる想定外の費用発生等により、工事原価が大幅に増加する見込みとなったことから、新たに工事損失引当金繰入額を含む約62億円の損失を追加計上することとなりました。また一部の子会社において減益となったことから、営業利益11億円（前年同期は営業損失152億円）、経常利益11億円（前年同期は経常損失152億円）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億円（前年同期は純損失110億円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

現金預金は前連結会計年度末比で83億円減少しましたが、受取手形・完成工事未収入金等は前連結会計年度末比で285億円増加、未成工事支出金等は前連結会計年度末比で31億円増加、その他流動資産は前連結会計年度末比で59億円増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比で299億円増加し、4,240億円となりました。

(負債)

支払手形・工事未払金等及び電子記録債務を合計した支払債務につきましては、前連結会計年度末比で146億円減少しましたが、短期借入金、社債及び長期借入金を合計した有利子負債残高につきましては、前連結会計年度末比で446億円増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で310億円増加し、3,254億円となりました。

(純資産)

株主資本は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2億円、剰余金の配当31億円の結果、前連結会計年度末比で22億円減少しました。その他の包括利益累計額は、為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末比で22億円増加し、非支配株主持分は前連結会計年度末比で11億円減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で10億円減少し、987億円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の23.2%比1.6ポイント低下の21.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、国内の大型建築工事において工事採算が悪化したことを主要因として2022年3月期決算発表時（2022年5月11日）に公表しました通期業績予想を修正いたしました。詳細は、2022年11月9日公表の「工事損失の計上及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

「1. 当四半期決算に関する定性的情報」における金額の表示（億円単位）につきましては、単位未満四捨五入により表示しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	70,974	62,690
受取手形・完成工事未収入金等	197,169	225,650
未成工事支出金等	27,882	31,010
その他	19,615	25,539
貸倒引当金	△1	△59
流動資産合計	315,640	344,831
固定資産		
有形固定資産	34,040	34,998
無形固定資産	6,808	6,934
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	127	109
その他	38,348	38,013
貸倒引当金	△891	△878
投資その他の資産合計	37,584	37,243
固定資産合計	78,433	79,177
資産合計	394,073	424,009

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	89,634	75,792
電子記録債務	29,347	28,631
短期借入金	1,988	28,027
未成工事受入金	28,635	38,549
完成工事補償引当金	489	541
工事損失引当金	19,611	22,615
偶発損失引当金	2,159	2,159
その他	35,542	23,051
流動負債合計	207,409	219,368
固定負債		
社債	5,000	10,000
長期借入金	57,806	71,399
退職給付に係る負債	18,389	18,562
株式報酬引当金	57	62
その他	5,710	5,961
固定負債合計	86,963	105,987
負債合計	294,372	325,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,003	12,003
資本剰余金	—	641
利益剰余金	85,714	82,771
自己株式	△3,907	△3,781
株主資本合計	93,811	91,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△555	△745
繰延ヘッジ損益	△92	△54
土地再評価差額金	70	70
為替換算調整勘定	△1,001	1,343
退職給付に係る調整累計額	△843	△794
その他の包括利益累計額合計	△2,422	△180
非支配株主持分	8,313	7,198
純資産合計	99,701	98,653
負債純資産合計	394,073	424,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	177,953	210,555
売上原価	181,042	196,246
売上総利益又は売上総損失(△)	△3,089	14,309
販売費及び一般管理費	12,089	13,169
営業利益又は営業損失(△)	△15,179	1,140
営業外収益		
受取利息	227	308
受取配当金	161	207
保険配当金等	22	25
為替差益	551	1,017
その他	202	191
営業外収益合計	1,164	1,749
営業外費用		
支払利息	444	610
その他	787	1,216
営業外費用合計	1,231	1,826
経常利益又は経常損失(△)	△15,245	1,062
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	2	0
特別利益合計	8	3
特別損失		
固定資産処分損	90	18
投資有価証券評価損	—	9
その他	0	0
特別損失合計	91	28
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,329	1,037
法人税等	△4,348	925
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,980	111
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	△71
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,965	183

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,980	111
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	292	△190
繰延ヘッジ損益	6	38
為替換算調整勘定	456	2,413
退職給付に係る調整額	14	49
その他の包括利益合計	770	2,310
四半期包括利益	△10,209	2,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,201	2,425
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△15,329	1,037
減価償却費	1,604	2,155
のれん償却額	—	210
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△3
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△13	46
工事損失引当金の増減額(△は減少)	17,441	3,001
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12	11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	45	125
固定資産処分損益(△は益)	85	15
受取利息及び受取配当金	△389	△515
支払利息	444	610
為替差損益(△は益)	231	△876
売上債権の増減額(△は増加)	△38	△27,299
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△4,984	△3,009
その他の資産の増減額(△は増加)	315	△5,140
退職給付に係る調整累計額の増減額(△は減少)	15	48
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,007	△15,280
未成工事受入金の増減額(△は減少)	6,212	9,189
その他の負債の増減額(△は減少)	△7,717	△10,149
その他	1	101
小計	△25,082	△45,720
利息及び配当金の受取額	423	533
利息の支払額	△436	△576
法人税等の支払額	△1,492	△2,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	△26,587	△48,714
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	577	△1,106
有形固定資産の取得による支出	△2,498	△1,641
有形固定資産の売却による収入	25	4
無形固定資産の取得による支出	△193	△295
投資有価証券の取得による支出	△1	△141
投資有価証券の売却による収入	3	0
貸付けによる支出	△10	△10
貸付金の回収による収入	23	55
その他	△45	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,119	△3,150

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	28,550	23,805
長期借入れによる収入	—	17,250
長期借入金の返済による支出	△6,356	△1,456
社債の発行による収入	—	5,000
従業員預り金の純増減額 (△は減少)	254	140
自己株式の純増減額 (△は増加)	△501	△1
配当金の支払額	△2,819	△3,113
非支配株主への配当金の支払額	△126	△377
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得 による支出	—	△428
その他	△300	△648
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,701	40,170
現金及び現金同等物に係る換算差額	△144	1,559
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,150	△10,135
現金及び現金同等物の期首残高	69,591	65,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	59,441	54,973

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて算定しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合は、法定実効税率を乗じて算定しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

3. (参考) 四半期個別財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	39,422	29,123
受取手形	634	313
完成工事未収入金	159,136	192,059
未成工事支出金	20,487	22,921
その他	25,148	33,454
貸倒引当金	△214	△239
流動資産合計	244,615	277,632
固定資産		
有形固定資産	10,584	10,799
無形固定資産	2,222	2,242
投資その他の資産		
その他	61,781	60,415
貸倒引当金	△3,262	△3,249
投資その他の資産合計	58,518	57,166
固定資産合計	71,325	70,208
資産合計	315,941	347,840
負債の部		
流動負債		
支払手形	4,922	5,690
電子記録債務	19,592	21,264
工事未払金	67,269	55,059
短期借入金	1,700	27,705
未成工事受入金	19,845	26,913
完成工事補償引当金	399	442
工事損失引当金	19,238	22,333
偶発損失引当金	2,159	2,159
その他	31,737	20,241
流動負債合計	166,864	181,809
固定負債		
社債	5,000	10,000
長期借入金	57,750	71,350
退職給付引当金	12,889	12,977
その他	2,810	2,701
固定負債合計	78,449	97,028
負債合計	245,314	278,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,003	12,003
資本剰余金	326	293
利益剰余金	62,839	61,278
自己株式	△3,907	△3,781
株主資本合計	71,262	69,794
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△542	△737
繰延ヘッジ損益	△92	△54
評価・換算差額等合計	△635	△791
純資産合計	70,627	69,002
負債純資産合計	315,941	347,840

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	135,227	158,335
その他事業売上高	144	171
売上高合計	135,371	158,506
売上原価		
完成工事原価	142,866	148,941
その他事業売上原価	78	94
売上原価合計	142,944	149,035
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失 (△)	△7,638	9,393
その他事業総利益	65	77
売上総利益又は売上総損失 (△)	△7,573	9,470
販売費及び一般管理費	8,244	8,478
営業利益又は営業損失 (△)	△15,817	992
営業外収益	2,294	2,833
営業外費用	1,437	1,830
経常利益又は経常損失 (△)	△14,960	1,996
特別利益	3	1
特別損失	252	13
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△15,209	1,984
法人税等	△4,684	419
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△10,525	1,564

4. 補足情報

(1) 個別受注工事高・完成工事高・繰越工事高の状況

個別受注工事高

		前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増 減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
土木 工事	国内官公庁	44,910		29,925		△14,985	△33.4
	国内民間	13,986		9,087		△4,899	△35.0
	海外	776		75,274		74,497	—
	合計	59,673	39.1	114,286	58.2	54,613	91.5
建築 工事	国内官公庁	24,550		3,320		△21,230	△86.5
	国内民間	67,286		71,267		3,980	5.9
	海外	1,067		7,662		6,594	617.7
	合計	92,905	60.9	82,250	41.8	△10,654	△11.5
合 計	国内官公庁	69,461	[45.5]	33,245	[16.9]	△36,215	△52.1
	国内民間	81,273	[53.3]	80,354	[40.9]	△918	△1.1
	海外 (内グループ)	1,843 (27,755)	[1.2] (18.2)	82,936 (36,483)	[42.2] (18.6)	81,092 (8,727)	— 31.4
	合計	152,578	100	196,536	100	43,958	28.8

個別完成工事高

		前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増 減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
土木 工事	国内官公庁	33,139		38,836		5,697	17.2
	国内民間	10,220		10,752		532	5.2
	海外	18,288		21,924		3,636	19.9
	合計	61,648	45.6	71,514	45.2	9,866	16.0
建築 工事	国内官公庁	7,745		5,886		△1,858	△24.0
	国内民間	61,711		77,384		15,673	25.4
	海外	4,122		3,549		△573	△13.9
	合計	73,579	54.4	86,820	54.8	13,241	18.0
合 計	国内官公庁	40,884	[30.2]	44,723	[28.2]	3,838	9.4
	国内民間	71,931	[53.2]	88,137	[55.7]	16,205	22.5
	海外 (内グループ)	22,410 (25,658)	[16.6] (19.0)	25,473 (35,286)	[16.1] (22.3)	3,063 (9,627)	13.7 37.5
	合計	135,227	100	158,335	100	23,107	17.1

個別繰越工事高

		前第2四半期会計期間末 (2021年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (2022年9月30日)		増 減	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
土木 工事	国内官公庁	168,326		166,534		△1,791	△1.1
	国内民間	78,548		73,691		△4,857	△6.2
	海外	83,205		122,891		39,686	47.7
	合計	330,080	45.9	363,117	48.7	33,036	10.0
建築 工事	国内官公庁	58,776		50,243		△8,533	△14.5
	国内民間	315,216		315,119		△97	△0.0
	海外	14,667		16,716		2,049	14.0
	合計	388,659	54.1	382,078	51.3	△6,581	△1.7
合 計	国内官公庁	227,102	[31.6]	216,777	[29.1]	△10,325	△4.5
	国内民間	393,764	[54.8]	388,810	[52.2]	△4,954	△1.3
	海外 (内グループ)	97,872 (115,353)	[13.6] (16.0)	139,608 (119,334)	[18.7] (16.0)	41,735 (3,981)	42.6 3.5
	合計	718,740	100	745,195	100	26,455	3.7

(2) 業績の実績及び予想の概要

【連結】

(単位：億円)

	第2四半期業績			通期業績		
	前期実績 (2021年9月)	当期実績 (2022年9月)	対前年同期 増減額	前期実績 (2022年3月)	当期予想 (2023年3月)	対前期 増減額
売上高	1,780	2,106	326	4,033	4,550	517
売上総利益又は 売上総損失(△)	△31	143	174	182	345	163
営業利益又は 営業損失(△)	△152	11	163	△75	75	150
経常利益又は 経常損失(△)	△152	11	163	△83	55	138
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△110	2	112	△70	20	90

【個別】

	第2四半期業績			通期業績		
	前期実績 (2021年9月)	当期実績 (2022年9月)	対前年同期 増減額	前期実績 (2022年3月)	当期予想 (2023年3月)	対前期 増減額
受注高	1,526	1,965	439	3,096	3,250	154
土木	597	1,143	546	1,163	1,550	387
建築	929	823	△106	1,933	1,700	△233
売上高	1,354	1,585	231	3,044	3,263	219
完成工事高	1,352	1,583	231	3,040	3,260	220
土木	616	715	99	1,280	1,360	80
建築	736	868	132	1,760	1,900	140
その他事業売上高	1	2	1	4	3	△1
売上総利益又は 売上総損失(△)	△76 (△5.6%)	95 (6.0%)	171 (11.6%)	60 (2.0%)	212 (6.5%)	152 (4.5%)
完成工事総利益又は 完成工事総損失(△)	△76 (△5.6%)	94 (5.9%)	170 (11.5%)	59 (1.9%)	211 (6.5%)	152 (4.6%)
土木	75 (12.1%)	98 (13.7%)	23 (1.6%)	156 (12.2%)	168 (12.4%)	12 (0.2%)
建築	△151 (△20.6%)	△4 (△0.5%)	147 (20.1%)	△97 (△5.5%)	43 (2.3%)	140 (7.8%)
その他事業総利益	1 (45.7%)	1 (45.2%)	0 (△0.5%)	1 (23.4%)	1 (33.3%)	0 (9.9%)
販売費及び 一般管理費	82	85	3	176	187	11
営業利益又は 営業損失(△)	△158	10	168	△116	25	141
営業外損益	9	10	1	2	0	△2
経常利益又は 経常損失(△)	△150	20	170	△115	25	140
特別損益	△2	△0	2	△6	0	6
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)	△152	20	172	△121	25	146
法人税等	△47	4	51	△36	9	45
当期純利益又は 当期純損失(△)	△105	16	121	△86	16	102

(単位未満は四捨五入)

※2022年11月9日付で、通期の業績予想を修正しております。